

↑ 100%の基礎が身につく。問題集の解説がわかる。

くもんの  
中学基礎  
がため100%

# 中学社会 地理編(世界)

別冊解答書

## 答えと考え方

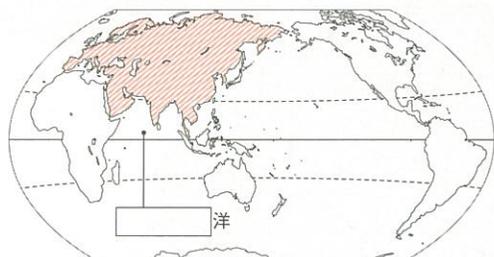
くもん出版

# 1 世界のすがた

## スタートドリル

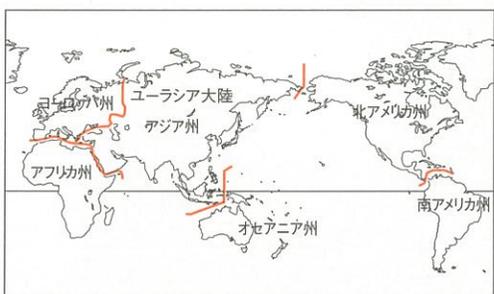
P.6,7

1 (1) (下の図)



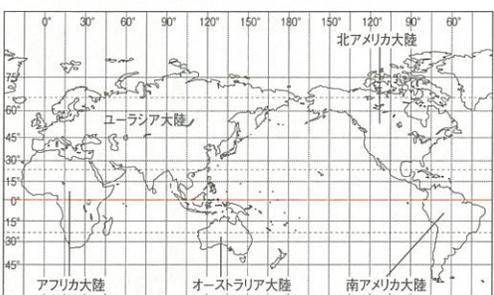
- (2) ユーラシア大陸
- (3) インド洋

2 (1) (下の図)



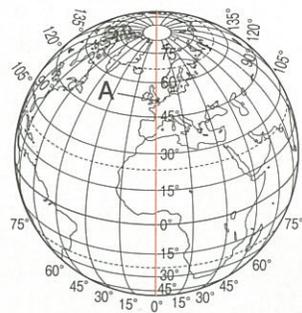
- (2) アジア州

3 (1) (下の図)



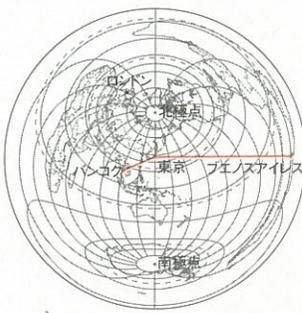
- (2) 緯線
- (3) 南アメリカ大陸・アフリカ大陸

4 (1) (下の図)



- (2) 本初子午線
- (3) ロンドン

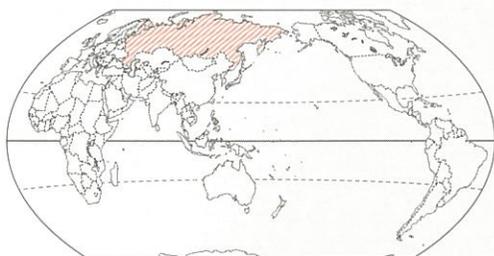
5 (1) (下の図)



- (2) ブエノスアイレス
- (3) 南西

**考え方** 正距方位図法は、中心からの方位と距離が正しく表されている地図である。線は中心から正確に引くことが重要である。

6 (1) (下の図)



- (2) ロシア連邦
- (3) ヨーロッパ州

## 1 世界の大陸と地域区分 P.8,9

- 1 (1) 3 : 7
- (2) インド洋

- (3) ユーラシア大陸
- (4) 南太平洋

**考え方** (1) 世界は陸地の面積より海洋の方が広い。海は南半球が広い。

(2) 地中海はヨーロッパ州とアフリカ州の間にある海である。北極海は北極に広がる海である。

(4) オセアニア州のオーストラリア大陸は、大陸全体がオーストラリアという一つの国になっている。

2 (1) A 北アメリカ B アフリカ C オセアニア

- (2) ① ヨーロッパ ② アジア

**考え方** (1) Cは大洋州ともいい、オーストラリア、ニュージーランドのほか、メラネシア、ポリネシア、ミクロネシアなど、南太平洋に散在する島々からなる。

3 (1) A 北アメリカ B アフリカ C インド D 太平

- (2) ユーラシア

**考え方** (1) Aは、パナマ地峡で北と南に分かれる。Cは北側の沿岸国の名をとってつけられた海洋名である。

(2) 日本はユーラシア大陸の東の端にある島国である。日本を含むこの地域を「極東」とも呼ぶ。

4 (1) アフリカ州 (2) ロシア連邦 (3) ① 西アジア ② 東アジア

**考え方** (2) アジアとヨーロッパの二つの州を分けるのは、ウラル山脈～カスピ海～カフカス山脈～黒海～ボスポラス海峡を結ぶ線である。

## 2 緯度と経度 P.10,11

1 (1) 90度 (2) 180度 (3) 西経

**考え方** (1) 赤道から北を北緯、南を南緯という。北緯と南緯は反対の関係となり、季節も反対になる。

(2) 経度0度の反対は180度である。本初子午線の西を西経、東を東経という。西経と東経は反対の関係になっている。

2 (1) A 緯線 B 赤道 C 本初子午線 D 北極 (2) ロンドン

**考え方** (1) 昔は、方位時刻を表すのに十二支が用いられた。子午線の「子」は北、「午」は南を意味し、北と南を結ぶ線ということで経線と同じ。本初は、「もと」「はじめ」の意味。合わせて本初子午線は0度となる。

3 (1) 0度 (2) ① 北緯 ② 南緯 (3) 西経100度 (4) 南緯36, 西経40

**考え方** (3) 図の経線は20度間隔である。ロンドンを通る0度から4本目が80度である。0度の反対にある180度の線から4本目は100度である。また、西経の西端の180度から80度を引いても求めることができる。

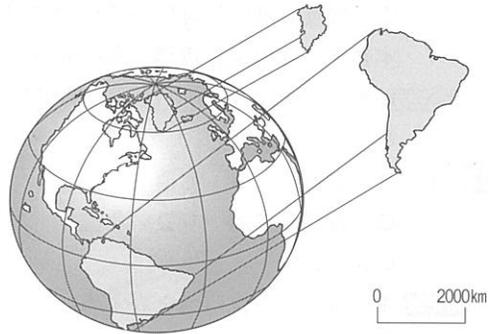
4 A スペイン B ギリシャ C トルコ D 中国

**考え方** 北緯40度の線は、日本の秋田市付近を通る線である。この線は日本と外国の位置関係を比べるときに用いられるので、北緯40度の通る国を確認しておこう。

## 3 地球儀と世界地図 P.12,13

1 (1) 方位 (2) 大きな比率 (3) ブラジル

**考え方** (1) 正距方位図法は、名前からわかるように、図の中心からの距離(距)と方位が正しい地図である。しかし図の中心以外からの距離や方位は正しくない。



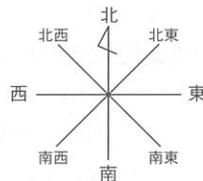
▲地球儀で南アメリカ大陸とグリーンランドの面積を比較すると

- 2 (1) ① 模型 ② 形  
(2) ③ 面積 ④ 赤道 ⑤ 直角

**考え方** (2) メルカトル図法は地図上の二つの点を結んだ直線上では、経線に対してつねに同じ角度になるので、昔は船で海をわたるときに使われていた。

- 3 (1) 正距方位図法 (2) 赤道  
(3) ① ソウル ② ブエノスアイレス  
(4) 南アメリカ大陸 アフリカ大陸  
(5) インド (6) ① 北西 ② 西

**考え方** (2) 0度の緯線である。  
(4) 東京を中心とした正距方位図法の地図では、東端と西端が細長く変形して表されるので注意。



(6) 八方位を、  
右の図を見て確認しておこう。

#### 4 世界のいろいろな国 P.14,15

- 1 (1) 領土  
(2) 島国  
(3) バチカン市国

**考え方** (2) 島国としては日本のほかに、イギリス、ニュージーランド、インドネシア、フィリピンなど多くの国がある。  
(3) バチカン市国は、イタリアの首都のローマ市内にある。

- 2 (1) 中国 (2) アムール川  
(3) ヒマラヤ山脈  
(4) マダカスカル  
(5) カナダ  
(6) オーストラリア

**考え方** (1) 人口が約13億人で、世界の5人に1人は中国人である。  
(2) アムール川中流のハバロフスクから、モンゴルとの国境が分岐する近くまで国境線となっている。  
(3) ネパールの首都カトマンズはヒマラヤ登山の基地になっている。

- 3 (1) ロシア連邦 アメリカ合衆国  
(2) ① コロンビア ② エクアドル  
(3) 内陸国

**考え方** (1) 面積の大きい国は、ロシア連邦、カナダ、アメリカ合衆国、中国の順となっている。

- 4 (1) ① 山脈 ② 緯線 ③ 川  
(2) 植民地

**考え方** (1) ①はスカンディナヴィア山脈、②は北緯22度、③はリオグランデ川が国境である。  
(2) ヨーロッパの国々がアフリカを植民地にしたとき、人々の生活とは関係なく、地図上にかけてに線を引いて分割したためである。

#### まとめのドリル

P.16,17

- 1 (1) A ユーラシア大陸  
B アフリカ大陸  
(2) 本初子午線  
(3) 北緯45, 西経150

**考え方** (1) A ユーラシア大陸は六大陸のうちで最も大きな大陸である。日本はこの大陸の東の端にある島国である。B アフリカ大陸は平野や山地の乏しい大陸である。長く内陸のようすが不明だったので暗黒の大陸とも呼ばれていた。

- (2) イギリスのロンドン付近を通る。  
(3) ロンドンより西側にあるので西経である。

- 2 (1) ア (2) 赤道  
(3) 南アメリカ大陸

**考え方** (1) 正距方位図法の地図なので、東京と各地点を結んだ直線が、各地点との最短距離となる。この最短距離の最も長いものを選ぶ。アの都市は、アルゼンチンの首都ブエノスアイレスである。  
(2) インドネシア、アフリカの中央部、南アメリカのアマゾン川の河口付近を通っているのが赤道である。赤道を通る国には、赤道であることを示す看板などが置かれている。



▲赤道記念碑(中心の線が赤道)

- 3 (1) 太平洋 (2) 内陸国  
(3) エ (4) ローマ  
(5) オセアニア州 (6) 東南アジア  
(7) アンデス山脈 (8) エクアドル

**考え方** (1) 三大洋とは、太平洋、大西洋、インド洋のこと。  
(2) Bはモンゴルである。モンゴルと同じ内陸国としてはスイス、オーストリア、ネパール、アフガニスタンなどがある。  
(3) 日本の隣国の一つ。日本とは北方領土をめぐる問題がある。  
(4) バチカン市国には、キリスト教のカトリックの総本山である大寺院がある。



▲バチカン市国

- (5) オーストラリアとニュージーランドと南太平洋の島々からなっているのでオセアニア州である。  
(7) 南アメリカ大陸の西側を南北にのびる山脈。中ほどにあるボリビアの首都ラパスは標高約3700 mのところにある高山都市である。  
(8) 国名にはいろいろな由来がある。エクアドルのほかに、インドはインダス川の川の名から。シンガポールはライオンの意味。マレーシアは山国の意味。アメリカはイタリアの探検家アメリゴ・ベスピッチ(コロンブスのわずかあとにアメリカを訪問)の名から。アラブ首長国連邦のアラブとは「砂の民、遊牧を行う人」という意味。

## 2 世界の文化と世界の気候

### スタートドリル

P.20,21

1 (1) (2) (下の図)



(3) チャドル

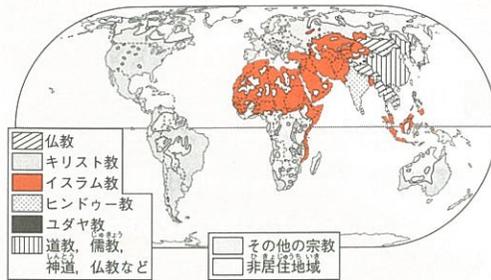
**考え方** イスラム教の女性は、宗教上の理由から、はだをあまり見せない衣服を着る。

3 (1) (下の図)



- (2) A 冷帯(亜寒帯)  
B 乾燥帯(さばく気候)  
C 寒帯(ツンドラ気候)  
D 熱帯(熱帯雨林気候)

2 (1) (下の図)



- (2) 三大宗教  
(3) ① 豚肉 ② メッカ  
③ 断食  
(4) ヒンドゥー教

**考え方** (3) ② バチカン市国はキリスト教のカトリックの総本山。



▲礼拝するイスラム教徒

- (3) ① 赤道 ② 地中海性気候  
③ 20度くらいまで上がる  
④ さばく ⑤ 雪や氷  
(4) ⑤

## 1 世界のさまざまな文化 P.22,23

- 1 (1) 米 (2) 小麦 (3) テント  
(4) チマ・チョゴリ

- 2 (1) ① 仏教 ② イスラム教  
③ キリスト教

(2) ファストフード

- 3 (1) ① イタリア ② サモア  
(2) ゲル

**考え方** (2) ゲルは移動に便利なテント形式の家である。羊の毛からつくったフェルトでおおって、内部にはじゅうたんをしく。

- 4 (1) ① サリー ② チャドル  
(2) ① 豚 ② メッカ  
③ モスク

## 2 世界のさまざまな気候 P.24,25

- 1 (1) ① 熱帯 ② 乾燥帯  
③ 温帯 ④ 冷帯 ⑤ 寒帯  
(2) 温帯(温帯(温暖)湿潤気候)

**考え方** (1) ①は赤道を中心にして北回帰線と南回帰線にはさまれた地帯。年平均気温が20度以上もある。一年中、雨の多い熱帯雨林気候や、雨季と乾季のあるサバナ気候がある。②は雨のほとんど降らないさばく気候と、わずかな雨が降るために草原となっているステップ気候がある。③は、大陸西岸で気温や降水量の変化の小さい西岸海洋性気候や、大陸東岸にあって、夏と冬で気温差が大きく、一年を通して降水量の多いモンスーン気候や、夏は乾燥し、冬に雨が降る地中海性気候がある。④は針葉樹林帯が広がっている。⑤は短い夏に、こけ類などが生える地域がある。

- 2 冷帯…d, イルクーツク  
温帯…a, 東京  
乾燥帯…b, カイロ

熱帯…c, クアランプール

**考え方** カイロは北緯30度にあり、エジプトの首都。イルクーツクは北緯52度にあるシベリアの都市。

- 3 (1) ア 西岸 イ 偏西風  
ウ 少ない

- (2) ア 東岸 イ 季節風  
ウ 多い

**考え方** (1) アはユーラシア大陸の西にあたる。イは暖かいメキシコ湾流とそれに続く北大西洋海流の上を通ってくる風で、1年を通して西から暖気と湿気をもたらしてくれる。

(2) 大陸はユーラシア大陸をさし、イの風はモンスーンともいう。

## まとめのドリル

P.26,27

- 1 (1) イ  
(2) ア チマ・チョゴリ  
イ サリー  
(3) イ  
(4) イスラム教  
(5) ア

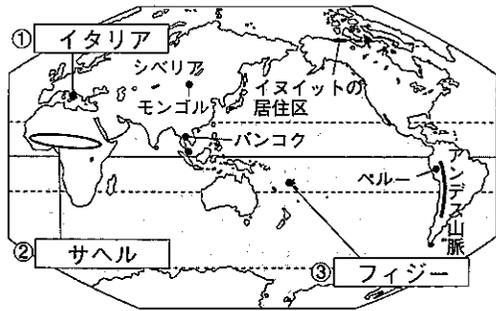
**考え方** (3) Dはアンデス山中をさしている。ここで生活している人はボンチョをはおる。ウはイスラム教を信仰する地域の女性の服装である。  
(5) 日干しれんが造りの家は乾燥気候の地域で見られる。

- 2 (1) ① 熱帯 ② 冷帯(亜寒帯)  
③ 温帯  
(2) 熱帯  
(3) ア 寒帯(氷雪気候)  
イ 乾燥帯(さばく気候)

### 3 世界の人々の生活と環境

#### スタートドリル

P.30,31



1 (1) (上の図)

(2) やし

**考え方** (2) 屋根に使われるやしの葉は、近くの森林から手に入る。入り口や窓は開放的である。

2 (1) 狩り

(2) 丸太

**考え方** (2) シベリアの人々は非常に寒い冬に備えて、太い丸太を組み合わせたログハウスに住んでいる。

3 (1) (上の図)

(2) 石造り

**考え方** (2) 地中海沿岸は、良質の石材の産地であった。むかしからその石を利用した家がつくられた。暑い日差しをさけるために窓は小さくつくられた。日干しれんがの家は乾燥気候の地域で見られ、森林が少ないため、土や日干しれんがを利用して家をつくっている。

4 (1) (上の図)

(2) 焼畑

**考え方** 焼畑農業は、森林の樹木を切り、乾燥させてから焼きはらい、その灰を肥料にして耕作を行う農業。数年のあいだ作物をつくるとほかの場所に移動して新たに焼畑をつくる。中・南アフリカ、南アメリカ、東南アジア

アの山地で見られる。オアシス農業はさばくで水が出るオアシスで、作物やなつめやし、果樹を栽培する。

5 (1) 下がる

(2) アルパカ

**考え方** (1)(2) 気温は、高さが100 m増すと約0.6℃ずつの割合で下がる。このため赤道近くのアンデス山脈では、ふもとから山頂までの間に、熱帯から寒帯までの気候が見られる。アンデスの中腹では気温も高く、雨も多いので作物の栽培が行われている。4000 m以上の土地では作物が育たないのでアルパカやリヤマ、羊の放牧を行っている。人々はアルパカや羊の毛をつむいで布を織り、リヤマに積んで市場に運ぶ。アルパカやリヤマの糞は燃料に利用されている。

6 (1) 低湿地

(2) 高床式

**考え方** (1)(2) タイの首都バンコクはチャオプラヤ川の低湿地だったところにつくられた都市である。そのため、雨季になると川の水が増水して市街地にはらんすることがたびたびおこる。人々は川の水の増水にそなえて、高床式の家をつくっている。

#### 1 暑い地域と寒い地域にくらす人々 P.32,33

1 (1) 熱帯 (2) 熱帯雨林

(3) やし (4) 太い丸太

**考え方** (1) 熱帯は雨が多いが、乾燥帯は雨がほとんど降らない。

(2) 熱帯地域では気温が高く、雨量も多いので樹木がよく育ち、密林となる。ぶなは主に温帯で見られる樹木である。日本の白神山地のぶな林は世界遺産にも登録されている。

2 (1) ツンドラ

(2) タイガ

(3) イヌイット

(4) カリブ

**考え方** (3) イヌイットとは「人間」という意味。イヌイットの人々はカリブを追って狩猟をしている。かつては移動に犬ぞりを使っていた。

3 (1) 熱帯

(2) タロイモ

(3) 天然ゴム

**考え方** (1) 赤道の近くに分布しているので、熱帯の気候帯である。

(2) フィジーではタロイモやキャッサバ、ヤムイモを栽培している。熱帯気候で、土地がせまい島国なので

米や小麦は栽培していない。

4 (1) A 寒帯 B 冷帯

(2) イヌイット

(3) タイガ

**考え方** (1) 地図中の気候帯は南極と北極に近いので寒帯と冷帯の気候である。

(3) ロシア語で「北方の原生林」という意味。北半球の冷帯(亜寒帯)に分布する針葉樹林帯のこと。

#### 2 温暖な土地と乾燥した土地にくらす人々 P.34,35

1 (1) 温帯 (2) キリスト教

(3) テント (4) なつめやし

**考え方** (1) イタリアは日本の秋田市と同じ、北緯40度の緯線が通る国で、気候帯も日本と同じ温帯に属している。

(2) ヨーロッパではキリスト教が信仰されている。町や村には教会があり、シンボルとなっている。

(4) オアシスで栽培されているなつめやしのほした実は糖分が多く、さばくの旅の必需品とされていた。

2 ① 乾燥 ② アラビア

③ さばく ④ オアシス

⑤ 遊牧

**考え方** ④ さばくの中でも植物が生育し、

人間が生活できるほどの水が得られるところ。オアシスがなければ遊牧民の生活は成り立たない。

⑤ アラビア半島にはベドウィンと呼ばれる遊牧民がくらししている。ベドウィンはさばくが広がる地域でらくだや羊、やぎなどの家畜を連れて、草や水を求めて移動しながらくらししている。移動に便利のようにテントに住んでいる。

3 (1) アラビア半島 (2) 乾燥帯

(3) 遊牧 (4) モンゴル

(5) オアシス

**考え方** (1) 西アジアの南部にある大きな半島。面積は約300万km<sup>2</sup>。

(5) オアシスは、遊牧民や隊商が水を補給する場所であり、商品や情報を交換する場所でもある。

4 (1) 暑くて乾燥している

(2) 日差し

#### 3 高地と低い土地にくらす人々 P.36,37

1 (1) 赤道 (2) 4000 m

(3) 日干しれんが (4) チャオプラヤ

(5) 雨季

**考え方** (5) タイでは季節風の影響で乾季と雨季がある。

2 ① アンデス ② インディオ

③ ポンチョ ④ アルパカ

⑤ リヤマ

**考え方** ⑤ リヤマは力が強く、50 kg程度のものを背に乗せて運ぶことができる。

3 (1) アンデス山脈 (2) インディオ

(3) A アルパカ B とうもろこし

**考え方** (3) アンデス山脈の中腹は気温もやや高く、雨も多いので、作物が栽培される。

4 (1) ① 低湿地 ② 雨季

(2) チャオプラヤ川

(3) 重要な交通路としての役割

※交通にふれていれば可

## まとめのドリル

P.38,39

1 (1) ① 遊牧 ② テント

(2) ① サヘル ② 焼畑農業

(3) ① イヌイット ② イグルー

【考え方】(1) ② 移動に便利のように、羊やらくだの毛でつくった布を、支柱にかぶせた簡単なテントである。

(3) ② 氷でつくられた家。

2 (1) 寒い土地…イ 低い土地…ア

(2) ① エ ② ア ③ イ

(3) ① タイガ ② ゲル

【考え方】(3) イはシベリアで見られる住居である。シベリアは冷帯気候でタイガとよばれる針葉樹林帯が広がる。

## 定期テスト対策問題

P.40,41

1 (1) 赤道

(2) 西経40度

(3) 北西

(4) プエノスアイレス

【考え方】(1) 0度の緯線のこと。

(2) 経線は20度間隔で、①は0度の経線の西へ2本目。20×2で40度。

(3)(4) この地図は正距方位図法で描かれたもので、方位と距離が正しく表されている。

2 (1) イスラム教 (2) アラー

(3) 豚 (4) 遊牧

【考え方】(1) 写真は一日に5回、メッカに向かって礼拝しているようです。

(2) ただ一つの全知全能の神

(3) 豚は不浄とされる。

(4) ほぼ決まった道筋を移動しながら生活する、原始的な牧畜。

3 (1) ① ロンドン ② 偏西風

(2) ① さばく ② ステップ

(3) ① 熱帯雨林 ② サバナ

(4) ① イヌイット ② ツンドラ

(5) タイガ

(6) インディオ

【考え方】(1) 気温の変化が小さく、降水量も年じゅう平均している。大陸の西岸に見られる温帯の気候である。

(2) 乾燥帯の気候である。降水量の差によって、二つに分けられる。

(3) 熱帯気候の地域である。乾季があるかないかで、二つに分けられる。

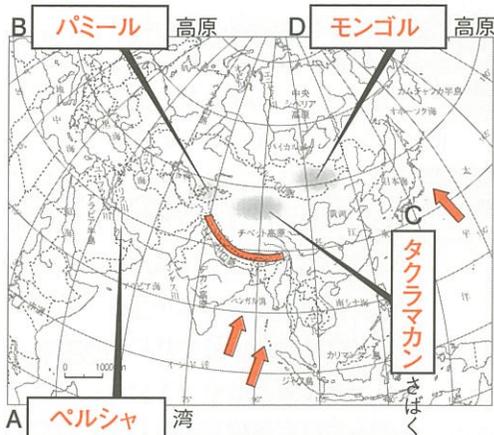
(4) ① かつては「エスキモー」とも呼ばれた。かれらの言葉で「人間」を意味する。

② 厚い永久凍土からなっているが、夏だけ地表がとけて、こけ類などが育つ。

## 4 アジア州

### スタートドリル

P.44,45



1 (1) (上の図)

(2) ① チベット ② インダス川

(3) さばく

(4) A ペルシャ B パミール

C タクラマカン D モンゴル

【考え方】(2) ① デカン高原はインド半島の

中央部にある高原。

② ナイル川はアフリカ大陸の中部から北に向かって流れ、地中海に注ぐ川。

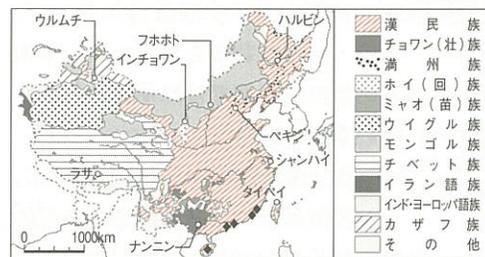
(3) アラビア半島や中央アジアは乾燥帯の気候。

2 (1) (左の地図)

(2) 季節風

【考え方】(2) 偏西風は西から東に向かって、一年中吹く西風。季節風は夏は海から大陸に向かって、冬は大陸から海に向かって吹く風。日本ではこの季節風の影響で、日本海側の地域では冬に大雪が降る。

3 (1) (下の図)



(2) ① 漢 ② 経済特区

【考え方】(2) ① チベット族は中国の少数民族の一つ。中国の内陸部にあるチベット自治区を中心に居住している。チベット仏教を信仰し、多くはチベット語を使っている。

全体	
漢民族 91.6%	その他の民族 8.4
少数民族	
壮族 1.3%	チベット族 2.0
満州族 0.8	ウイグル族 0.5
回族 0.8	ミャオ族 0.7
ミャオ族 0.7	トゥチャ族 0.6
イ族 0.6	モンゴル族 0.04
0.6	
0.5	
0.04	

2000年 (新詳高等地図)

▲中国の民族構成

4 (1) (下の図)



(2) 米

(3) ASEAN

【考え方】(2) 米の輸出で多い国は、タイ34.7%、ベトナム16.1%、アメリカ11.3%、パキスタン9.5%とアジアの国々が多い。(2008年)

## 1 アジアの自然環境

P.46,47

1 (1) ヒマラヤ山脈 (2) 長江

(3) ガンジス川 (4) チベット高原

(5) デカン高原

【考え方】(1) エベレスト山(チョモランマ)をはじめ8000m級の山々が連なる世界最高の山脈。  
(2) 以前は揚子江といった世界有数の大河で、全長が約6300kmもある。

2 (1) チャオプラヤ (2) 季節風

(3) アラビア

【考え方】(1) エーヤワディー川はミャンマー、メコン川はベトナム、カンボジア、ラオスを流れる。いずれも下流に三角州が広がり、稲作がさかん。  
(3) インドの中央部はデカン高原である。

3 (1) ① ヒマラヤ ② 屋根

③ ガンジス

(2) ④ アラビア ⑤ 日本

【考え方】(1) ① 世界最高の山脈。8000m級の山々が連なる。  
② ヒマラヤ山脈の北側に広がる高原。

③ ガンジス川は聖なる川と呼ばれる。ヒンドゥー教徒の間では、ガンジス川の水で沐浴を<sup>もくよく</sup>すると、罪を流し、死後は極楽往生<sup>ごくらくおうじやう</sup>すると信じられている。沐浴とは体の一部またはすべてを水に浸して身を清めること。

- 4 (1) ① 乾燥帯 ② 冷帯  
③ 熱帯  
(2) 季節風 (モンスーン)  
(3) 雨季

【考え方】(3) 雨季になるとしばしば水害にまわられる。

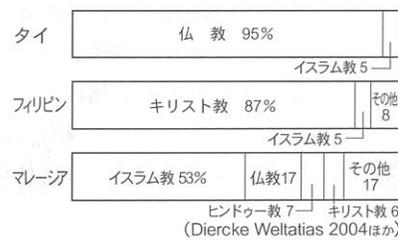
## 2 集中する人口と多様な文化 P.48,49

- 1 (1) インド (2) 漢  
(3) 中国 (4) インド

【考え方】(1) 世界の人口は約70億人、その中で中国とインドで約37%を占める。  
(2) 中国は多民族国家であるが、大部分は漢民族である。漢民族はおもに黄河<sup>ワフホー</sup>流域<sup>かほく</sup>の華北<sup>チャンチアン</sup>、長江<sup>カハク</sup>流域<sup>チャンチアン</sup>の華中<sup>カハク</sup>など東部に住んでいる。

- 2 (1) ① 仏教 ② キリスト教  
③ イスラム教  
(2) マレーシア

【考え方】タイでは仏教、インドネシアではイスラム教、フィリピンではキリスト教を信仰する人が多いが、マレーシアでは信仰する宗教が混在している。



- 3 (1) 13億人 (2) 一人っ子政策  
(3) 漢民族 (漢族)

【考え方】(1) 中国の人口は世界一となっている。第2位はインドの約12億人(2010

年)。将来はインドが中国を抜いて世界一になるといわれている。

(2) 中国が1979年から始めた政策で、子どもの数を一夫婦1人とするもの。少数民族はこの制限がなく、1986年ごろから農村部でも制限がゆるめられた。政府は高齢社会をむかえるため、この政策を緩和<sup>かんわ</sup>する方針。

- 4 (1) イスラム  
(2) 漢字

## 3 経済発展する中国とインド P.50,51

- 1 (1) 稲作 (2) ペキン  
(3) 情報技術 (4) シリコンバレー

【考え方】(1) 中国の米の生産量は世界一で、華中・華南で栽培されている。華南のチュー川流域では二期作も行われている。

(2) シャンハイは中国最大の都市。ナンキンはかつて首都であった都市。  
(4) シリコンバレーは世界の最先端をいくハイテク産業やインターネットに関連した情報技術産業が発達した地域。

- 2 (1) ① 小麦 ② だいち  
③ 牧畜

- (2) 都市化

【考え方】(1) 中国の農業は華北や東北地方の畑作地域と華中と華南の稲作地域の二つに大きく分けられる。

- 3 (1) A 米 B 小麦  
(2) 長江  
(3) 経済特区

【考え方】(1) A 国別生産割合のグラフで東南アジアの国々が入っているのが米である。

(2) 長江は中国最大の河川で、日本では揚子江と呼ぶこともある。中流域では多くの湖沼も存在する。下流域は川はばも広く、流れもゆるやか

で、下流に三角州をつくっている。長江は長大な河川なので、水運に利用されている。

(3) 外国の国の技術や経営管理の方法などを取り入れるために設定した特別区域のこと。沿岸部に設定された。

- 4 ① 情報技術  
② 教育

## 4 東南アジアと朝鮮半島 P.52,53

- 1 (1) タイ (2) シンガポール  
(3) バナナ (4) 38

【考え方】(1) タイは世界有数の米の生産国で、人口が少ないので多くの米を輸出している。

(4) 第二次世界大戦後、この線を境にして北側を旧ソ連が、南側をアメリカ合衆国が占領した。

- 2 ① 社会主義 ② 計画  
③ ピョンヤン ④ 資本主義  
⑤ 日本 ⑥ 新興工業経済地域  
⑦ ソウル

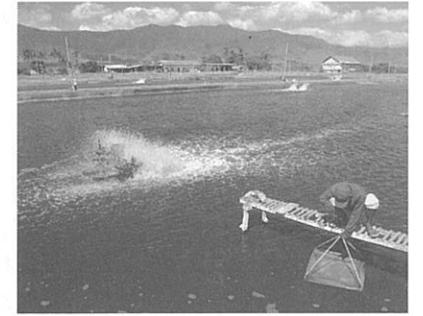
【考え方】① 1991年に南の大韓民国とともに国際連合に加盟した。日本とは日本人拉致問題などがあり、国交が結ばれていない。

- ④ アメリカや日本と同じ。  
⑥ N I E S (ニーズ) のこと。

- 3 (1) 米  
(2) プランテーション  
(3) シンガポール  
(4) ① a マングローブ b えび  
② イ

【考え方】(2) 天然ゴムやコーヒー・茶などが栽培されている。

(3) マレー半島の先端にある、小さな島が一つの国になっている。



▲日本向けのえびの養殖場

## 5 西アジアと中央アジアの国々 P.54,55

- 1 (1) アラビア (2) OPEC  
(3) 乾燥 (4) イスラム教

【考え方】(2) OPECは石油輸出国機構の略称。ASEANは東南アジアの10か国でつくる経済協力の組織。

OPEC加盟国 (12か国)  
サウジアラビア イラン  
イラク クウェート  
ベネズエラ カタール  
リビア アラブ首長国連邦  
アルジェリア ナイジェリア  
アンゴラ エクアドル

(3) 中央アジアは乾燥気候でさばくも多い。

- 2 (1) ① 石油 ② 重化学工業  
(2) ① ドバイ ② 金融  
(3) ① ソビエト連邦  
② レアメタル

【考え方】(1) 西アジアは石油輸出量や埋蔵量が多い地域である。



2008年

(2011/12「日本国勢図会」)

▲石油の輸出割合

- 3 (1) A アラビア半島  
B ペルシャ湾  
(2) サウジアラビア

- (3) ① ④ 高く ⑥ ソビエト  
② シルクロード  
(4) ① ドバイ ② 金融

**考え方** (3) ② 絹の道ともいわれ、紀元前からローマ帝国と中国を結んでいた古い道。中央アジアの国々を通り、東と西の文化の交流が行われていた。  
(4) ① ドバイには近代的な建物が立ち並んでいる。

## まとめのドリル

P.56,57

- 1** (1) ヒマラヤ山脈  
(2) チベット高原  
(3) C インダス川 D 黄河  
(4) イルクーツク  
(5) ① 夏 ② 季節風(モンスーン)  
(6) ① アラビア半島 ② 乾燥帯  
③ ア 石油  
イ OPEC (オペック, 石油輸出国機構)

**考え方** (1) ヒマラヤとは、古代のインドのことばで「雪の住居」という意味。  
(2) チベット高原は中国南西部のヒマラヤ山脈とクンルン山脈にはさまれた大高原である。平均の高度が4500 m以上の高原で寒暑の差が大きく、乾燥がいちじるしい。主に羊の遊牧が行われ、チベット族が多く居住している。  
(3) Dの川は、取水量の増加と降水量の減少で、川の水が海まで流れこまない「断流」がおき、最近では下流部の水不足が問題となっている。

- 2** (1) 米 (水稲)  
(2) 経済特区  
(3) ① マレーシア  
② 中国  
③ インド  
④ 朝鮮民主主義人民共和国  
(4) タイ…仏教

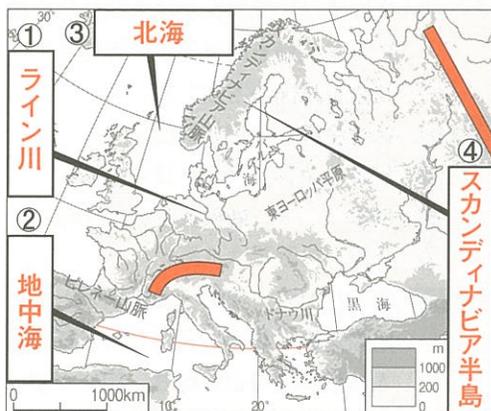
- インドネシア…イスラム教  
(5) 人口の増加を抑えるために、一夫婦に子どもは一人にすることを奨励する政策。

**考え方** (1) 南部なので米である。北部では畑作が行われている。  
(2) 中国の海外開放政策として、外国の資本や技術の導入を目的に設けられた特別地域。1979年から1988年の間に5か所設けられた。

## 5 ヨーロッパ州

### スタートドリル

P.60,61



- 1** (1) (上の図)  
(2) 平野  
(3) (上の図)

**考え方** (2) アルプス山脈の北側は東ヨーロッパ平原や北ドイツ平原と呼ばれる広い平原が続いている。

- 2** (1) (上の図)  
(2) 高緯度  
(3) A 北大西洋海流 B 偏西風

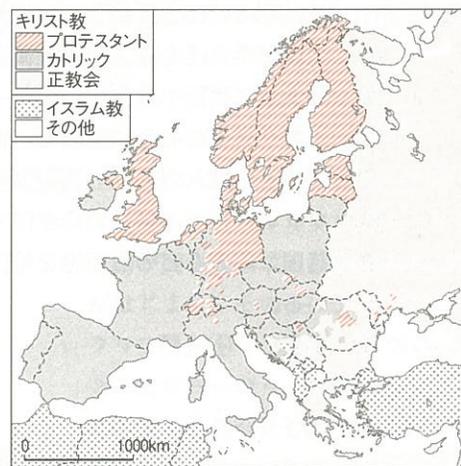
**考え方** (1) 北緯40度の線がどのあたりを通っているのか、しっかりと確認しておこう。  
(2) フランスやイギリスなどの国は

日本の秋田県より高緯度に位置している。

- 3** (1) (左の図)  
(2) アジア

**考え方** (2) ウラル山脈は、ロシア連邦にある山脈で、山脈の西側がヨーロッパ、東側がアジアとなっている。

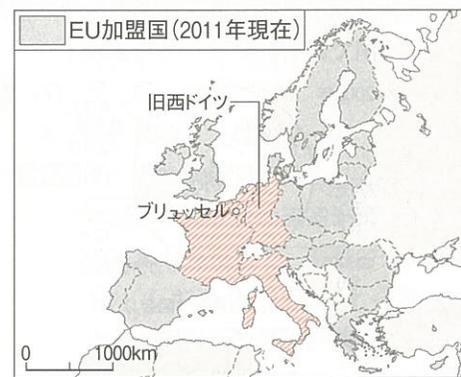
- 4** (1) (下の図)



- (2) ① キリスト教  
② 北部

**考え方** (2) ① ヨーロッパでは、イスラム教を信仰しているのはアルバニア付近の一部の地域である。  
② プロテスタントはドイツやイギリス、ノルウェー、スウェーデン、フィンランドなどの北の地域に多い。

- 5** (1) (下の図)



- (2) 東ヨーロッパ

**考え方** (2) EUは2004年にポーランド、ハ

ンガリー、チェコ、スロバキア、スロベニア、エストニア、ラトビア、リトアニアの東ヨーロッパの国が加盟し、一気にふくらんだ。

## 1 ヨーロッパの自然

P.62,63

- 1** (1) 西 (2) スカンディナヴィア  
(3) ライン (4) 地中海

**考え方** (1) ヨーロッパ州はユーラシア大陸の西側に位置する。東側はアジア州。  
(2) ピレネー山脈はヨーロッパ南部にある山脈で、スペインとフランスの国境となっている。アンデス山脈は南アメリカ大陸にある山脈。  
(4) バルト海、北海の沿岸は寒い気候である。

- 2** (1) 白夜 (2) アルプス  
(3) フィヨルド (4) 北大西洋  
(5) 偏西風

**考え方** (1) 白夜は夏に太陽が沈んでも、夕暮れのようにうす明るい夜が続く現象。北極圏や南極圏で見られる。  
(3) ノルウェーの大西洋岸に見られる。  
(4) メキシコ湾流の延長上にある暖流。

- 3** (1) フィヨルド  
(2) B アルプス  
C ピレネー

**考え方** (1) フィヨルドは氷河の侵食でつくられた谷 (U字谷) に海水が入り込んでできた、細長く奥行きのある湾。  
(2) B 「白い山」という意味。氷河が残るけわしい山脈。

- 4** (1) ① 偏西風  
② 西岸海洋性  
(2) 北大西洋海流  
(3) ③ 乾燥 ④ 雨

**考え方** (1) ① 偏西風は中緯度にある高気圧帯から高緯度に向かって、一年

じゅう吹く西寄りの風のこと。  
 (3) 地中海性気候の特色。雨の多い冬に小麦が栽培される。

## 2 ヨーロッパの文化 P.64,65

- 1 (1) ゲルマン系 (2) キリスト  
 (3) プロテスタント

**考え方** (1) スラブ系の言語はロシア、ポーランド、ウクライナなどでヨーロッパの東側に多い。ラテン系の言語はフランス、スペイン、イタリアなど南側に多い。そしてゲルマン系の言語はドイツ、イギリスなど北側に多い。

(3) プロテスタントはキリスト教の一つの宗派で16世紀にカトリック教会に反対しておこった宗教改革によって誕生した。おもにヨーロッパの北部に広まった。

- 2 (1) ① フランス ② ドイツ  
 (2) ① 教会 ② 日曜日  
 ③ 祝日

**考え方** (1) ② スイスにはスイス語という言語はないのでドイツ語、フランス語、イタリア語が公用語になっている。公用語とは国家が公に使用することを認めている言語である。一つの国家で一つの言語が普通であるが、スイス、インドなどのように複数の公用語を持つ国もある。

(2) ヨーロッパでは、教会が多くの町や農村のシンボルになっている。

- 3 (1) ① ゲルマン ② ラテン  
 ③ スラブ  
 (2) A プロテスタント  
 B カトリック  
 (3) ① アフリカ ② 労働者

**考え方** (2) ヨーロッパはキリスト教が共通の文化であるが、地域的にカトリック、プロテスタントと正教会に分か

れている。スイスでは、プロテスタントとカトリックが共存している。

## 3 ヨーロッパの産業 P.66,67

- 1 (1) イギリス  
 (2) 約50%  
 (3) 穀倉

**考え方** (1) 産業革命は18世紀後半におこった。生産が手工業から工場機械を使って大量に生産する方法が変わった。イギリスはおおいに発展し、世界の工場と呼ばれた。

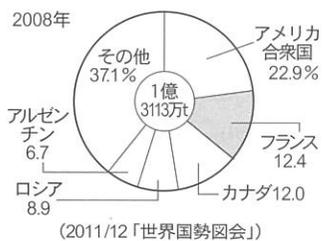
(3) フランスはEU最大の農業国で、EU諸国に小麦などの農産物を輸出している。

- 2 (1) ① 小麦 ② 豚  
 (2) 酪農  
 (3) ① ぶどう ② 地中海

**考え方** (1) 畑では小麦・ライ麦・ジャガイモなどの食用作物とならんで、大麦・かぶなどの飼料作物を栽培する。  
 (3) 乾燥にたえるオリーブやぶどうを栽培する。降水量の多い冬から初夏にかけて、小麦や大麦を栽培する。

- 3 (1) ① 酪農(・放牧) ② 混合農業  
 ③ 地中海式農業  
 (2) EUの穀倉

**考え方** (2) 次のグラフからわかるように、フランスは、世界有数の小麦の輸出国である。



- 4 (1) ルール工業地帯  
 (2) ユーロポート

## 4 ヨーロッパの統合 P.68,69

- 1 (1) フランス (2) ユーロ  
 (3) 排出ガス

**考え方** (1) イギリスは1973年にECに加盟した。スペインは1986年に加盟した。  
 (2) ポンドはイギリスの通貨。フランはユーロ導入前のフランスの通貨。

- 2 (1) ① ヨーロッパ共同体  
 ② ヨーロッパ連合  
 (2) 都市名…ブリュッセル  
 国名…ベルギー

**考え方** (1) ①は、1947年にベルギー、オランダ、ルクセンブルクのベネルクス三国が関税に関する協定を結んだのがはじまり。その後、フランス、イタリア、西ドイツとECをつくった。  
 ② Eはヨーロッパの頭文字、Uはユニオン(連合)の頭文字。

- 3 (1) 酸性雨  
 (2) ① 駐車(パーク) ② 公共交通

**考え方** (1) 酸性雨は工業地域から排出される大気汚染物質によって生じ、国境をこえて、森林を破壊したり、湖沼の生物を死滅させたりしてしまう。ドイツのシュバルツバルト(黒森)での被害がいちじるしい。  
 (2) 車を駐車場にとめて(パーク)、電車やバスにのる(ライド)ことから、パークアンドライド方式と呼ばれる。

- 4 (1) ① ○ ② × ③ ×  
 (2) ① 関税 ② ユーロ

**考え方** (2) ② 2002年1月1日より、ユーロ紙幣・コインの流通がはじまった。2011年6月現在で、EU27か国のうち、イギリス、デンマーク、スウェーデンなどの10か国はこの通貨統合に参加していない。

## 5 ロシア連邦 P.70,71

- 1 (1) 45倍 (2) ウラル山脈  
 (3) スラブ (4) ツンドラ  
 (5) 小麦

**考え方** (2) 低くてなだらかな山脈。この山脈の東側がアジア、西側がヨーロッパでもある。

(3) ゲルマン系民族とはドイツ人やイギリス人。ラテン系民族とはイタリア人やスペイン人。ポーランドなど東ヨーロッパの人はスラブ系民族である。

- 2 (1) 計画 (2) 石油  
 (3) パイプライン

**考え方** パイプラインは陸地を通して輸送できるので便利である。



▲石油のパイプライン

- 3 (1) A 北極海 B ウラル山脈  
 (2) ツンドラ  
 (3) タイガ  
 (4) ウ  
 (5) シベリア鉄道  
 (6) パイプラインを通して運ばれる。

**考え方** (3) ロシア語で、シベリアの広大な針葉樹林をさす語句。とうひ、もみ、まつなど。

(5) シベリア鉄道は1904年に開通した。この鉄道の開通によって、沿線にいくつもの工業都市がつけられた。イルクーツクはその代表である。

- 1 (1) ① 北大西洋海流 ② 偏西風  
 (2) EU  
 (3) ユーロポート

**考え方** (1) 北大西洋海流は暖流である。この暖流の上を年じゅう西から吹く偏西風によって暖かい風がもたらされて、ヨーロッパの西部は高緯度のわりに温かな気候になっている。  
 (3) オランダにあるEU最大の貿易港。EUの玄関口でもある。

- 2 A 混合農業 B 酪農(・放牧)  
 C 地中海式農業

**考え方** A 食用作物は小麦やライ麦、飼料作物は大麦やかぶなど。作物栽培と家畜飼育の二つの仕事が混じりあっていることからこう呼ばれる。Cは夏に乾燥し、冬にやや降水量が多いのは地中海沿岸の気候の特色。

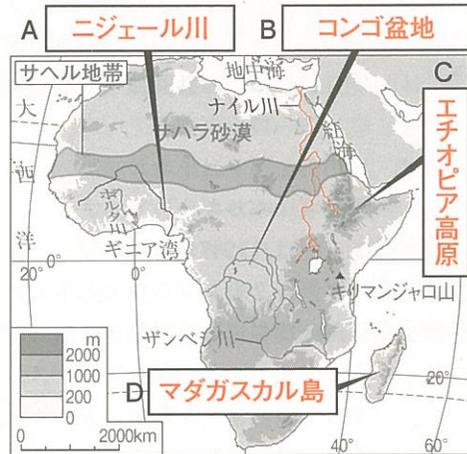
- 3 (1) フィヨルド  
 (2) アルプス山脈  
 (3) ウラル山脈  
 (4) シベリア鉄道  
 (5) ① プロテスタント  
 ② カトリック  
 (6) ルール工業地帯

**考え方** (5) ②のイタリアの首都のローマにはバチカン市国がある。バチカン市国はキリスト教のカトリックの総本山で、ローマ法王が居住している。  
 (6) ドイツのルール地方にある工業地帯。ルール炭田の石炭とスウェーデンなどから輸入した鉄鉱石を結びつけて、ライン川の水運で原料や製品を輸送した。ライン川はいくつかの国を流れる国際河川である。

## 6 アフリカ州

### スタートドリル P.76,77

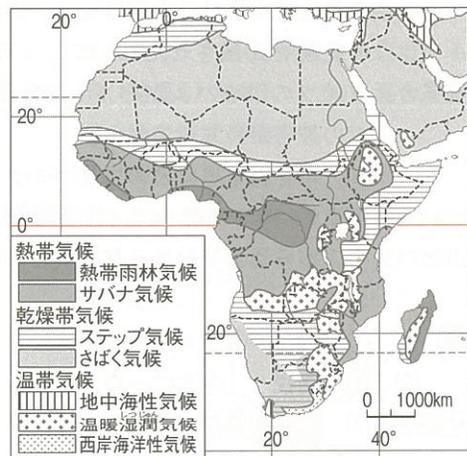
- 1 (1) (下の図)



- (2) ① 地中海 ② サハラ  
 (3) (上の図)

**考え方** (2) ② タクラマカンさばくは中国西部にあるさばく。

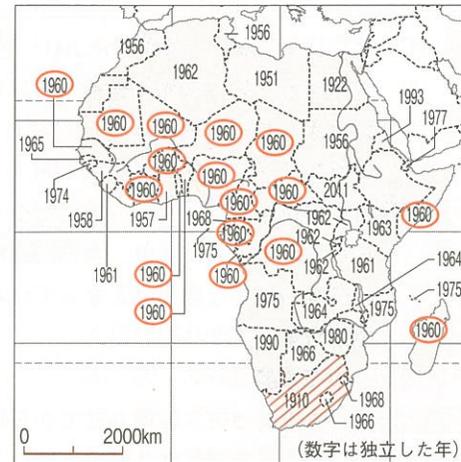
- 2 (1) (下の図)



- (2) ① 乾燥帯 ② サバナ

**考え方** (2) ② パンパは南アメリカ大陸のアルゼンチンに広がる草原。

- 3 (1) (下の図)



- (2) アフリカの年  
 (3) (上の地図)  
 (4) アパルトヘイト

**考え方** (2) 第二次世界大戦後、民族意識の台頭で多くの国が独立した。なかでも1960年は17か国におよぶ多数の国が一度に独立したため、アフリカの年と呼ばれた。  
 (4) 白豪主義はオーストラリアで行われていた移民政策。アパルトヘイトと同様に白豪主義も人種差別の政策である。

- 4 (1) 石油  
 (2) ① プランテーション農業  
 ② モノカルチャー

**考え方** (2) ① プランテーション農業は、熱帯・亜熱帯地域で、欧米人が資本や技術を提供し、住民の労働力を使って、世界市場へ輸出することを目的にカカオや天然ゴムなどの熱帯・亜熱帯性作物を単一耕作する農業。オアシス農業とはさばくの中で水の出るオアシスで作物を育てる農業。  
 ② モノカルチャーとは単作という意味である。

## 1 アフリカの位置と自然 P.78,79

- 1 (1) ナイル川  
 (2) コンゴ盆地  
 (3) サハラさばく  
 (4) マダガスカル島

**考え方** (1) この川の流域で古代文明がさかえた。そのころの遺跡であるピラミッドには世界じゅうから観光客が訪れる。  
 (3) アフリカ大陸の約4分の1をしめる。  
 (4) インド洋にある島。

- 2 (1) 南 (2) キリマンジャロ山  
 (3) 象牙

**考え方** (2) アルプス山脈はヨーロッパにある山脈  
 (3) 象牙の牙がこの国の海岸から運ばれた。この海岸は象牙海岸と呼ばれる。この地域の海岸には「穀物海岸」「奴隷海岸」「黄金海岸」などの地名があるので地図帳で確認しておこう。

- 3 (1) サハラさばく (2) ナイル川  
 (3) サヘル(地帯)

**考え方** (3) サヘル地帯では雨がやや降るが、不安定でかんばつが発生しやすいので家畜の放牧が行われてきた。近年は過放牧などにより、さばく化が進んでいる。

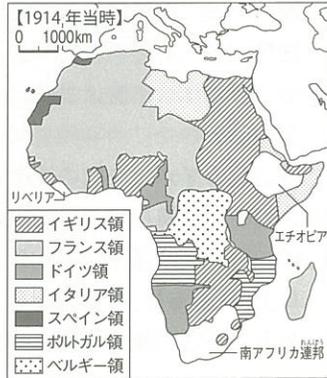
- 4 ① 赤道 ② コンゴ  
 ③ 熱帯雨林 ④ サバナ  
 ⑤ 乾燥帯 ⑥ 温帯

**考え方** ① 赤道はアフリカの中央部を通っている。  
 ④ 一年じゅう暑く、雨の多い季節と雨の少ない季節がある。  
 ⑥ 地中海性気候が見られる。

2 アフリカの歩みとくらし P.80,81

- 1 (1) イスラム教  
 (2) A エチオピア B リベリア  
 (3) アフリカの年

**考え方** (1) 北アフリカの国々では西アジアと同様にイスラム教を信仰する人が多い。中南アフリカではいろいろな宗教が信仰されている。  
 (3) ほとんどのアフリカの国々がヨーロッパの植民地となっていた。フランスは東西に、イギリスは南北に植民地を広げた。



▲アフリカの分割

- 2 (1) ヨーロッパ  
 (2) アパルトヘイト  
 (3) アラビア語
- 考え方** (2) アフリカーンス語(南アフリカ共和国の公用語)で分離を意味する。
- 3 (1) ヨーロッパ (2) 奴隷  
 (3) 南アフリカ共和国  
 (4) ジャズ
- 考え方** (2) ベナンからナイジェリアにかけての海岸から多くの黒人が奴隷として連れ出され、奴隷海岸と呼ばれた。
- 4 ① 民族 ② 国境  
 ③ 飢餓 ④ 難民
- 考え方** ④ 1990～1994年まで続いたルワンダ内戦では240万人もの難民が出た。

3 アフリカの産業 P.82,83

- 1 (1) オアシス農業 (2) サヘル  
 (3) ナイジェリア (4) ダイヤモンド
- 2 (1) カカオ、コーヒー  
 (2) プランテーション
- 考え方** (1) 綿花や落花生は、内陸部で行われている。カカオは、コートジボワールの重要な輸出品となっている。
- 3 (1) 焼畑農業 (2) 遊牧  
 (3) 地中海式農業
- 考え方** (1) 木を切って、乾燥させてから焼き払い、灰を肥料にしても類などを植える農業。
- 4 ① 農産物 ② 鉱産  
 ③ 気候

まとめのドリル P.84,85

- 1 (1) ② (2) 紅海  
 (3) B マダガスカル島  
 C ナイル川  
 (4) サバナ気候  
 (5) ① サヘル ② 過放牧  
 ③ 立ち木 ④ さばく化
- 考え方** (5) サハラさばくの南側のサヘル地帯で、さばく化が進行している。人口の増加によって草や木を取りつくし、北側からどんどんさばく化していった。
- 2 (1) コートジボワール  
 (2) アパルトヘイト  
 (3) プランテーション  
 (4) アフリカの年  
 (5) イスラム教
- 3 ① ザンビア  
 ② ナイジェリア

定期テスト対策問題 P.86,87

- 1 (1) A 長江 B インダス川  
 (2) イスラム教  
 (3) イ, エ  
 (4) ① ASEAN ② OPEC  
 (5) ① インド ② 大韓民国
- 考え方** (2) イスラム教は北アフリカ、西アジア、中央アジア、東南アジアで広く信仰されている。  
 (5) ② 急速に工業発展をとげたので、シンガポール、台湾、ホンコンなどとともにアジアNIES(新興工業経済地域)といわれている。
- 2 (1) A スカンディナヴィア山脈  
 B ウラル山脈  
 C アルプス山脈  
 (2) B  
 (3) EU  
 (4) シベリア鉄道  
 (5) 混合
- 考え方** (3) ヨーロッパ連合と呼ばれる。現在27か国の加盟国がある。  
 (4) 首都のモスクワから日本海沿岸のウラジオストクまでを結ぶ。  
 (5) ドイツやポーランドでさかんな農業である。
- 3 (1) サハラさばく  
 (2) アフリカの年  
 (3) アパルトヘイト
- 考え方** (1) アフリカ大陸のおよそ4分の1をしめる。  
 (2) 第二次世界大戦まではアフリカのほとんどは、ヨーロッパの植民地であった。戦後、独立が相次ぎ、特に1960年に多くの独立国が誕生した。  
 (3) 少数の白人が、多数を占める非白人を差別する政策。

7 北アメリカ州

スタートドリル P.90,91

- 1 (1) (下の図)



- (2) ① アパラチア  
 ② ミシシッピ  
 (3) (上の図)

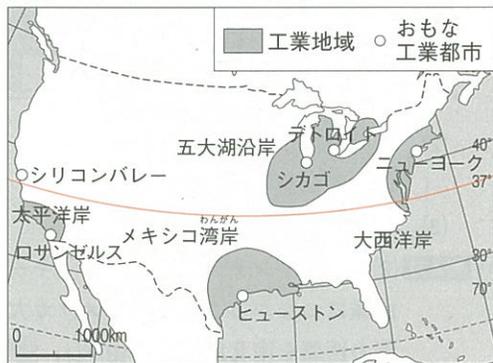
- 考え方** (2) ① アンデス山脈は、ロッキーマウンテンにつながるように南アメリカ大陸の西側を南北に連なる山脈。  
 ② アマゾン川は南アメリカ大陸を流れる河川。赤道直下を流れる。ミシシッピ川の流域にはプレーリーと呼ばれる肥沃な土地が広がる。
- 2 (1) 15.8  
 (2) ① 先住民 ② スペイン語
- 考え方** (2) ① 日系人とは日本からアメリカに移住した人とその子孫である。  
 ② メキシコやカリブ海の国々はスペインから独立した国が多く、これらの国々ではスペイン語が公用語となっている。
- 3 (1) アメリカ合衆国  
 (2) ① 世界の食料庫  
 ② 企業的農業
- 考え方** (2) ② プランテーション農業は熱

帯や亜熱帯の植民地で行われていた農業。ヨーロッパ人などが現地の人を使って経営していた。企業的農業は適地適作とともにアメリカ農業の特色である。



▲アメリカの大型機械を使った農業

4 (1) (下の図)



- (2) ① サンベルト ② ハイテク

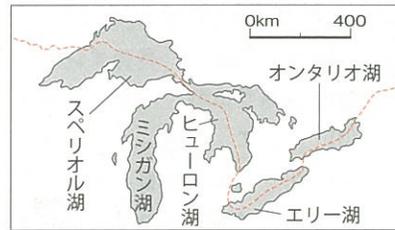
**考え方** (2) ① グレートプレーンズは北アメリカのプレーリーとロッキー山脈の東側の間に広がる大平原のことである。  
② 宇宙産業はヒューストン周辺やフロリダ半島で発達している。

1 北アメリカの自然 P.92,93

- 1 (1) カリブ海 (2) カナダ  
(3) 寒帯 (4) 熱帯

**考え方** (1) 地中海はヨーロッパとアフリカの間にある海。エーゲ海は地中海にあり、ギリシャとトルコの間の海。  
(2) アメリカとメキシコの国境はリ

オグランド川である。



▲五大湖と国境

- 2 (1) ロッキー山脈  
(2) アパラチア山脈  
(3) ミシシッピ川  
(4) プレーリー  
(5) グレートプレーンズ

**考え方** (2) アパラチア山脈は、アメリカ合衆国の中東部を大西洋岸に沿って走るなだらかな山脈。  
(4) プレーリーは中央平原の西側、ミシシッピ川の西岸地帯で、比較的降水量が少ない。  
(5) グレートプレーンズは、プレーリーのさらに西よった地帯で、さらに乾燥した気候。

- 3 (1) ① カナダ ② メキシコ  
③ キューバ  
(2) ア ロッキー山脈  
イ ミシシッピ川  
ウ プレーリー

- 4 ① 北極 ② 熱帯 ③ 温帯  
④ さばく

**考え方** ④ 乾燥地域では放牧が行われている。

2 北アメリカの民族と文化 P.94,95

- 1 (1) ヨーロッパ系  
(2) ハンバーガー  
(3) ジャズ  
(4) ショッピングセンター

**考え方** (2) ジーンズは服、ジャズは音楽。  
(3) タンゴやサンバは南アメリカの音楽。

- 2 (1) ① 移民 ② イギリス  
③ フランス  
(2) ④ スペイン ⑤ メスチソ

**考え方** (1) カナダの開拓はフランス人によってセントローレンス川流域から始まり、ケベック・モントリオールに植民地を開き、毛皮の交易を行った。その後、あとから入ってきたイギリスと対立が続いていたが、1763年にイギリスのカナダに対する支配権が確立した。そのためケベック州ではフランス系住民が多く、カトリックを信仰しているため、ケベック州の独立問題もおきている。

- 3 ① イヌイット ② ネイティブ  
③ 移民 ④ アフリカ  
⑤ メキシコ

**考え方** ③ イギリス以外にもヨーロッパの各国から移住してきた。  
④ 17世紀初めに黒人がアフリカから奴隷として輸入され、おもに南部の綿花地帯の農園で働かされた。

- 4 (1) アフリカ  
(2) ネイティブアメリカン  
(3) ヒスパニック

**考え方** (1) アフリカ系アメリカ人もいう。  
(2) 北部の大都市や南部の農業地帯に多い。  
(3) ラテンアメリカから移り住む人々である。

3 世界の食料庫 P.96,97

- 1 (1) 企業的 (2) 適地適作  
(3) 食料庫 (4) プレーリー

**考え方** (4) サンベルトとは北緯37度以南の地域をさす。「太陽の輝く地帯」という意味。1970年代以降に先端技術産業が発展し、電子、航空、宇宙産業がさかんな地域。シリコンバレーもこの地域にある。プレーリーは中

央平原の西側、ミシシッピ川の西岸地帯に広がり、比較的降水量が多い地域である。

- 2 ① 気候 ② 放牧 ③ だいち  
④ 大型機械

- 3 (1) A 小麦 B とうもろこし  
C 綿花  
(2) ア

**考え方** (2) 小麦、とうもろこし、綿花は、いずれもアメリカ合衆国が1位の輸出量で、とくに、とうもろこしは世界の半分、綿花は40%以上を輸出している。(2008年)

- 4 (1) 適地適作  
(2) 安くなる。  
(3) 世界の食料庫

**考え方** (3) アメリカ合衆国の輸出農産物は穀物に限らない。世界の食料基地ともいわれる。日本も多くの農産物をアメリカから輸入している。

肉類	アメリカ 26.0%	16.5	11.0	その他 46.5
		オーストラリア	カナダ	
小麦	アメリカ 59.6%	カナダ 20.3	オーストラリア 19.1	その他 1.0
だいち	アメリカ 69.5%	14.3	13.8	その他 0.1
		中国 2.3	カナダ	ブラジル

▲ 日本のおもな農産物の輸入先

4 世界をリードする先端技術と金融 P.98,99

- 1 (1) 炭田 (2) 五大湖  
(3) 先端技術

- 2 (1) 五大湖沿岸  
(2) ① ヒューストン  
② ロサンゼルス  
③ デトロイト

**考え方** (1) 鉄鋼業で知られるピッツバーグもこの地域にある。  
(2) ①, ②は、南部や西部の州に広がったサンベルトと呼ばれる工業地

域にふくまれる都市。

- 3 (1) ① メサビ ② アパラチア  
③ 五大湖  
(2) サンベルト

**考え方** (1) Aの地域は五大湖沿岸地域で、アメリカ合衆国最大の工業地域である。②の石炭産地は、付近の山脈名と同じ炭田。

- 4 (1) ウォール  
(2) サブプライムローン

### まとめのドリル

P.100,101

- 1 ① ロッキー ② アパラチア  
③ ミシシッピ ④ プレーリー  
⑤ 五大湖
- 2 ① A ② C  
③ B
- 3 (1) グレートプレーンズ  
(2) 小麦 (3) シリコンバレー  
(4) ① 記号…⑤, 都市名…デトロイト  
② 記号…④, 都市名…ニューヨーク  
③ 記号…③, 都市名…ヒューストン  
④ 記号…②, 都市名…ロサンゼルス  
(5) サンベルト

## 8 南アメリカ州

### スタートドリル

P.104,105

- 1 (1) (下の図)



- (2) セルバ  
(3) (上の図)  
(4) パンパ  
(5) (上の図)

**考え方** (2) タイガとは北半球の冷帯の針葉樹林帯のことである。  
(4) サバナとは熱帯地方にある草原である。アフリカでは雨季と乾季があり、野生動物が多く生活している。

- 2 (1) 12%  
(2) ヨーロッパ系

**考え方** (2) メスチソとは、白人とインディオの混血をいう。南アメリカではメスチソや異なった人種どうしの混血が多い。

- 3 (1) (下の図)



- (2) ブラジル  
(3) キリスト

**考え方** (2) ブラジルはポルトガル語、アルゼンチンはスペイン語である。  
(3) カトリックが多い。



▲ブラジルにあるキリスト像

- 4 (1) さとう  
(2) ① 農産物  
② 機械類

## 1 南アメリカの自然環境とくらし P.106,107

- 1 (1) アンデス (山脈)  
(2) アマゾン (川)  
(3) セルバ (4) セラード

**考え方** (1) 北アメリカのロッキー山脈から続く、けわしい山脈である。  
(2) 流域面積が705万km<sup>2</sup>あり、日本の国土面積の18倍以上である。  
(4) ブラジル高原の中部のサバナの地域に見られる植生。酸性が強いため、今までは放牧地にしか利用できなかった。日本の資金と技術援助で、大規模な開発が行われた。

- 2 (1) 熱帯 (2) 乾燥帯 (3) 温帯  
(4) 高山

**考え方** (1) 赤道の近くは熱帯気候である。  
(3) 温帯の草原であるパンパが広がり、小麦の栽培などが行われている。  
(4) アンデス山脈にあるホルビアの首都ラパスは、低地ならば熱帯になる緯度に位置しているが、<sup>かいぼつ</sup> 海拔高度が3600～4000mもある。

- 3 ① アンデス ② アマゾン  
③ セルバ ④ ブラジル  
⑤ 熱帯 (サバナ)

**考え方** ② アマゾン川流域は、熱帯林でおおわれている。  
③ スペイン語で「森林」という意味。  
④ ブラジルの国土の約3分の2をしめる高原。

- 4 (1) イ  
(2) ① 船 ② パンパ  
(3) ア

**考え方** (3) グラフは高地にあるラパスの雨温図である。気温が1年間涼しい。

## 2 南アメリカの人々と文化 P.108,109

- 1 (1) インカ (2) ブラジル

(3) スペイン語

**考え方** (1) ペルー南部のクスコを中心として、北はエクアドル、南はチリの中中部まで栄えていた、インディオの文明。スペイン人の侵入によって、16世紀前半に減ってしまった。

- 2** (1) ポルトガル (2) インディオ  
(3) メスチソ (4) 日本人

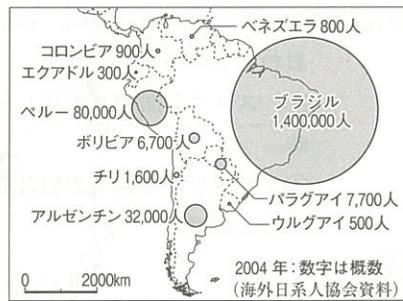
**考え方** (1) ブラジルを植民地支配したのがポルトガルであるが、メキシコ以南の他の多くを植民地支配したのが、イベリア半島にあるもう一つの国、スペインである。両国はラテン民族なので、メキシコ以南をラテンアメリカという。

- (2) スペイン語で「インド人」の意味。  
(3) メスチゾ、メスチソともいう。

- 3** (1) メスチソ (2) ポルトガル  
(3) アフリカ (4) インディオ

- 4** (1) ① 明治 ② 移民  
(2) ① ヨーロッパ ② 謝肉  
(3) タンゴ

**考え方** (1) 日本人のブラジルへの移住は、1908年にはじまった。おもにコーヒー園の労働者として働いた。



▲南アメリカの日系人

**3 南アメリカの産業と開発 P.110,111**

- 1** (1) ① コーヒー ② さとうきび  
(2) B

**考え方** (1) ① ブラジルのサンパウロ州やパラナ州で栽培されている。コー

ヒーの輸出は世界一である。



(2011/12「世界国勢図会」)

▲コーヒーの生産と輸出の割合

- 2** (1) 小麦 (2) 石油 (3) 機械類  
(4) スラム

- 3** (1) ① 木材 ② 牧場  
(2) ① アマゾン横断道路  
② カラジャス鉄道

(3) 地球温暖化、貴重な動植物の絶滅

**考え方** (2) ① かつてアマゾン川流域は河川が唯一の交通機関であった。1960年代から道路交通網の整備を進め、アマゾン川南岸を東西にペルーの国境近くまでのびる横断道路がつけられた。これにより、アマゾン流域の開発が進んだ。

② 巨大な鉱脈が発見され、鉱山の開発のために、鉄道がつけられた。

(3) アマゾン川流域には数多くの先住民がおり、焼畑農業、狩猟、漁業、野生植物の採集などでくらしている。アマゾンの開発によって、動植物が絶滅すると、先住民の生活が破壊されることになる。また、熱帯林の減少が地球温暖化の一つの原因ともなっている。

**まとめのドリル**

P.112,113

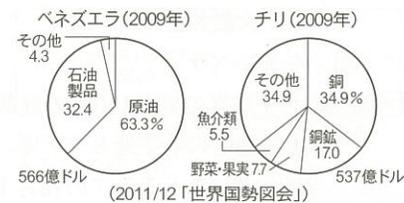
- 1** (1) イ  
(2) ① アマゾン川 ② セルバ  
③ パンパ  
(3) ブエノスアイレス  
(4) ① ポルトガル ② 多角  
③ だいち

(5) ブラジル

**考え方** (4) ② ブラジルの代表的な農産物はコーヒーであるが、価格の変動がはげしいため、農業の多角化を進めてきた。近年、だいちなどの生産量が増えている。

- 2** (1) ベネズエラ…石油 チリ…銅  
(2) アマゾン横断道路  
(3) セラード

**考え方** (1) ベネズエラは石油輸出国機構(OPEC)の一員である。輸出にしろる原油の割合が高い。チリは銅の生産が世界一の国である。輸出品も銅が中心である。



(2011/12「世界国勢図会」)

▲ベネズエラとチリの輸出品

- 3** (1) インカ文明  
(2) メスチソ  
(3) キリスト教

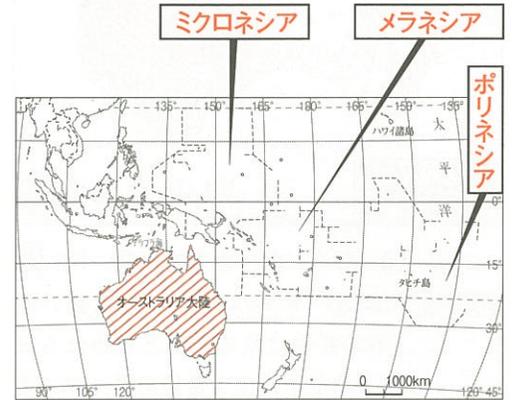
**考え方** (3) 多くの国がスペイン、ポルトガルの植民地だったので、キリスト教のカトリックを信仰している。また、ラテン民族の国であるスペイン、ポルトガルの植民地だったことから、メキシコ以南の地域をラテンアメリカともいう。

**9 オセアニア州**

**スタートドリル**

P.116,117

- 1** (1) (下の図)

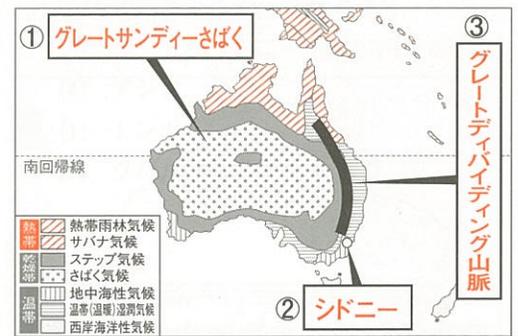


- (2) ニュージーランド

- (3) (上の図)

**考え方** (2) マダガスカルはインド洋にある島で、アフリカ大陸の東側にある。

- 2** (1) (下の図)

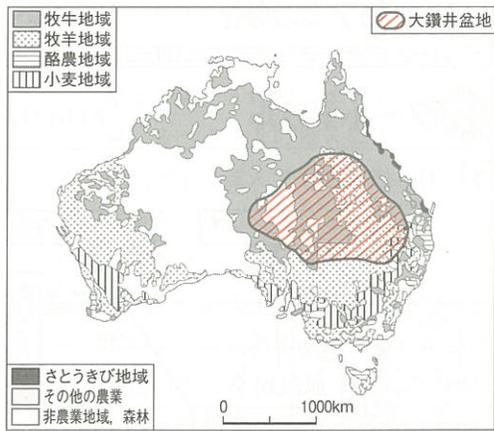


- (2) ① 温帯 ② 乾燥大陸

- (3) (上の図)

**考え方** (2) ① オーストラリアの南東部と南西部では小麦などの作物栽培が行われ、温帯気候になっている。冷帯気候は南半球では見られない。

3 (1) (下の図)

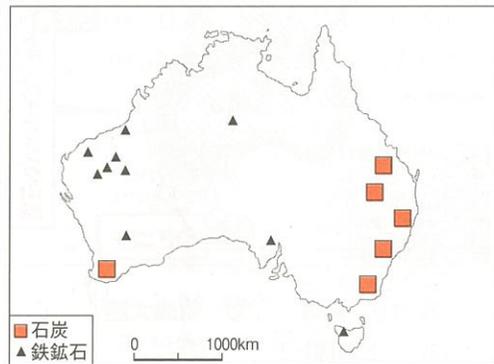


- (2) ① 羊 ② 北部

**考え方** (2) ① オーストラリアは長い間「羊の背中に乗る国」と言われるほど、羊毛を輸出するために、羊の放牧がさかんだった。その中心は大鑽井盆地である。

② オーストラリアは肉牛の飼育のさかんな国でもある。日本も肉牛を輸入している。飼育の中心はオーストラリアの北部や北東部である。

4 (1) (下の図)



- (2) 東部

5 (1) ヨーロッパ州 (2) アジア

1 オセアニアの自然とくらし P.118,119

- 1 (1) ニュージーランド  
(2) 大鑽井盆地  
(3) グレートディバイディング山脈  
(4) ウルル (エアーズロック)

**考え方** (2) 大鑽井盆地はオーストラリアの中央にある大きな盆地。羊の放牧が行われている。鑽井とは自然に水を噴出する井戸のこと。

- 2 (1) ニュージーランド  
(2) ミクロネシア  
(3) 乾燥  
(4) キリスト教

**考え方** ポリネシアは「多数の島々」、ミクロネシアは「小さな島」、メラネシアは「黒人の島」の意味。

- 3 (1) 南半球  
(2) 夏  
(3) A グレートディバイディング山脈  
B 大鑽井盆地  
(4) キャンベラ

**考え方** (1) 東京の東経140度の経線が、大鑽井盆地の中を通っている。

(2) オーストラリアの12月下旬の気候は真夏である。

(4) 人口の多い順ではシドニー、メルボルン、キャンベラとなる。キャンベラは、20世紀に首都として計画されてつくられた都市である。

- 4 (1) ① 火山 ② さんごしょう  
(2) ツバル

**考え方** (2) ツバルは面積が26 km<sup>2</sup>、人口約1万人の小さな島国。最高の海拔が5 mと低い島である。

2 オセアニアの産業 P.120,121

- 1 (1) 大鑽井盆地 (2) 羊  
(3) 羊毛 (4) 観光業

**考え方** (3) 日本はオーストラリアから、たくさんの羊毛を輸入している。

2010年

オーストラリア	台湾	中国	ニュージーランド	その他
26.5%	25.7	15.9	11.3	20.6

(2011/12 「日本国勢協会」)

▲日本の羊毛の輸入先

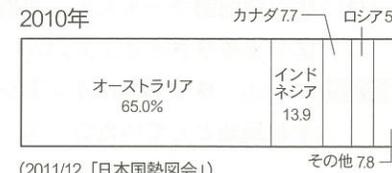
(4) 南太平洋の島々では、美しい自然を生かした観光業がさかんである。

- 2 (1) 鉄鉱石 (2) 石炭  
(3) 露天掘り

**考え方** (1) オーストラリアでは鉄鉱石は北西部、石炭は東部で産出するので、その分布の特色は確認しておこう。

- 3 (1) A 石炭 B 鉄鉱石  
(2) 日本  
(3) 肉牛の飼育  
(4) 牛肉

**考え方** 日本は石炭や鉄鉱石をオーストラリアから多く輸入している。



(2011/12 「日本国勢協会」)  
▲石炭の輸入先

- 4 (1) A イギリス B 中国  
(2) アジア地域とのつながりが深まっている。

**考え方** (1) オーストラリアはかつてはイギリスの植民地だったので、かつてはイギリスが最大の貿易相手国だった。(2) 最近のオーストラリアの貿易相手国では、輸出・輸入とも日本、中国、アメリカ合衆国との貿易額が大きくなっており、太平洋諸国とのつながりが深まっている。

3 移民と多文化社会 P.122,123

- 1 (1) イギリス (2) 白豪主義  
(3) チャイナタウン (4) アボリジニ

**考え方** (1) オーストラリアに最初に入植したのはイギリス人であり、1901年に連邦国家が成立してからも、イギリスとの関係は深かった。

- 2 (1) ① 狩猟 ② 所有者  
(2) ① イギリス ② 植民地

- 3 (1) アジア州  
(2) 白豪主義  
(3) ① 共存 ② 多文化  
③ アボリジニ

**考え方** (3) ③ 白人が入植する前のアボリジニの人口は30万人といわれ、大陸全土に400～500くらいの部族に分かれて狩猟と採取中心の生活していた。

まとめのドリル P.124,125

- 1 (1) ① 大陸  
② ウルル (エアーズロック)  
③ 大鑽井  
(2) ミクロネシア, ポリネシア, メラネシア

- 2 (1) イギリス  
(2) 小麦…C 肉牛…B  
(3) 石炭

- 3 (1) ① イギリス ② 白豪  
(2) 金  
(3) b アボリジニ c マオリ  
(4) アジア

- 4 (1) トンガ  
(2) ツバル

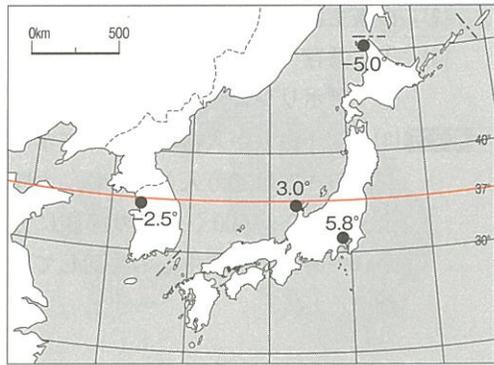
10 世界のさまざまな地域の調査

スタートドリル P.128,129

- 1 (1) テーマ  
(2) 仮説  
(3) 結果

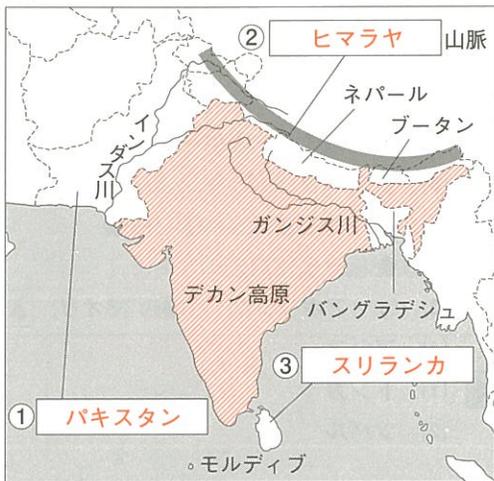
**考え方** 調査が終わったら、調査の結果を事実に基づいてまとめることが大切。

2 (1) (下の図)



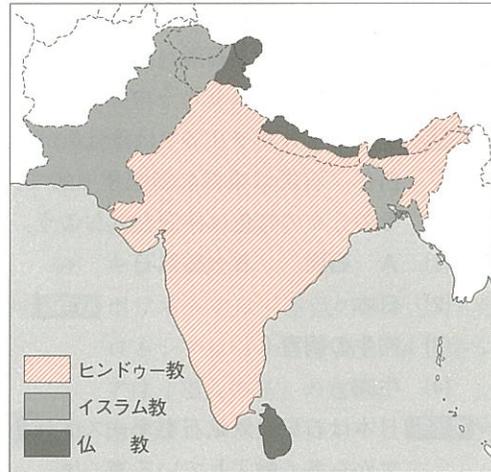
- (2) 温帯  
 (3) ソウル…-2.5℃ 輪島…3.0℃  
 東京…5.8℃  
 (4) 雨温図

3 (1) (下の図)



- (2) (上の図)  
 (3) 地図帳  
**考え方** (2) スリランカは島国である。

4 (1) (下の図)



- (2) ① 主題図  
 ② イギリス  
**考え方** (2) ② フランスはインドシナ半島を植民地としていた。

1 世界のさまざまな地域の調査 P.130,131

- 1 (1) 仮説  
 (2) 地図帳  
 (3) インド  
 (4) 壁新聞
- 2 (1) 地図帳  
 (2) ① 食料品 ② 機械類  
 ③ 3635億ドル
- 3 (1) デカン  
 (2) エベレスト (チョモランマ)  
 (3) ガンジス  
 (4) アラビア
- 4 ① 雨温  
 ② 低

まとめのドリル P.132,133

- 1 (1) ① 国名…朝鮮民主主義人民共和国 (北朝鮮)  
 首都名…ピョンヤン (平壤)  
 ② 国名…大韓民国 (韓国)  
 首都名…ソウル

(2) 38



▲38度線のようなす

- 2 (1) イ  
 (2) 保存  
 (3) レポート  
**考え方** (3) ポスターや壁新聞はたくさんの人に見てもらうのに有効である。
- 3 (1) ① A ② B ③ A  
 ④ C  
 (2) ① ヒンドゥー教  
 ② イスラム教  
 (3) ① ヒンドゥー ② 憲法  
**考え方** (3) カーストが違うと結婚することができなかった。

定期テスト対策問題 P.134,135

- 1 (1) ロッキー山脈  
 (2) 小麦  
 (3) ① 鉄鉱石 ② アパラチア  
 ③ 五大湖  
 (4) ニューヨーク  
**考え方** (3) メサビ鉄山はスペリオール湖西岸にあるアメリカ最大の鉄山。ここで産出された鉄鉱石はシカゴ、デトロイト、クリーブランド、ピッツバーグなどの五大湖周辺の工業都市に運ばれる。
- 2 (1) オセアニア  
 (2) A 鉄鉱石 B 石炭  
**考え方** (2) Aはオーストラリアの北西部に分布しているので鉄鉱石である。Bはオーストラリアの東部に分布して

いるので石炭である。

- 3 (1) ウ  
 (2) パンパ  
 (3) インカ文明  
**考え方** (1) アの緯線は北緯20度 イは北緯10度 エは南緯10度を示している。赤道はアマゾン川付近を通る。  
 (2) セラードはブラジル高原中部のサバナの地域に見られる植生。セルバはアマゾン川流域に広がる熱帯林のことである。  
 (3) アンデス山中に発達した文明。16世紀にスペイン人によって滅ぼされた。マチュピチュなどの遺跡が残されている。
- 4 (1) ウ  
 (2) ① 農産物 (さとう, コーヒー)  
 ② 機械  
**考え方** (1) アとイはテーマ別の地図なので主題図である。

総合問題 P.136,137

- 1 (1) A ユーラシア大陸 B 太平洋  
 (2) ㉓ 赤道 ㉔ 本初子午線  
 (3) ウ  
 (4) オセアニア  
 (5) ① 西アジア ② チャドル  
**考え方** (1) Aは最も広い大陸、Bは三大洋の一つである。  
 (2) 赤道と本初子午線は、地球上の位置を示すのに使用される緯度、経度の起点となる線である。  
 (3) アのエジプトは北緯30度、イのアルゼンチンは南緯30度又は40度。エのペルーは西経70度又は80度。
- 2 (1) 偏西風  
 (2) ① オ ② ウ  
 (3) I イ II ウ  
 (4) ① カ ② ツンドラ  
 (5) サヘル(地帯)

- ①
- (1) イ
  - (2) フィヨルド
  - (3) ナイル川
  - (4) サバナ気候
  - (5) ① フランス    ② ウ
  - (6) ① 内陸    ② ドイツ
- ②
- (1) A ヒマラヤ山脈  
B ロッキー山脈  
C アンデス山脈
  - (2) 大鑛井盆地
  - (3) ① タイ    ② オーストラリア  
③ ブラジル  
④ 中国（中華人民共和国）  
⑤ サウジアラビア
  - (4) ヒスパニック